

2018年3月期 第2四半期 決算説明会 説明概要

皆様こんにちは。

代表取締役の 中山晴喜でございます。

本日はお忙しい中、決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。
どうぞ最後まで、よろしくお願い申し上げます。

資料 P.2 目次

目次	
◆ 2018年3月期 第2Q決算(累計)概要	
◆ セグメント別の状況	
◆ 通期業績予想	
Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.	2

こちらが、本日も説明させていただく、資料の内容となります。

はじめに、第2四半期の決算概要について、続いて、セグメント別の状況について、最後に、通期の業績予想について、ご説明させていただきます。

それでは、2018 年 3 月期第2四半期の決算概要についてご説明させていただきます。

資料_P.4_業績ハイライト(PL)

業績ハイライト（損益計算書）						
◆ オンライン事業の売上減少等により、前年同期比で減収となるも、 コンシューマ・音楽映像事業の好調により、利益面では前年同期比で増益 (単位：百万円)						
	2017年3月期 第2Q累計		2018年3月期 第2Q累計		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	(額)	(率)
売上高	12,999	-	11,014	-	▲ 1,984	84.7%
売上原価	6,105	-	4,877	-	▲ 1,227	79.9%
販管費	5,575	-	4,372	-	▲ 1,203	78.4%
うち広告宣伝費	1,204	-	886	-	▲ 317	73.6%
営業利益	1,317	10.1%	1,764	16.0%	446	133.9%
営業外損益	▲ 262	-	19	-	282	-
経常利益	1,055	8.1%	1,784	16.2%	728	169.1%
特別損益	22	-	25	-	3	114.2%
法人税等	278	-	573	-	295	206.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	799	6.1%	1,236	11.2%	437	154.7%

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

4

まずは、業績ハイライトです。

売上高は、前年同期比 84.7%の 110 億 1,400 万円、営業利益は、同 133.9%の 17 億 6,400 万円となりました。

オンライン事業の売上減少等により、前年同期比で減収となりましたが、コンシューマ、音楽映像事業の好調により、利益面では増益となりました。

資料_P.5_セグメント別概況

セグメント別概況		(単位：百万円)				POINT
		2017年3月期 第2Q累計 実績	2018年3月期 第2Q累計 実績	前年同期比		
				(額)	(率)	
売上高	● オンライン事業	7,248	4,573	▲ 2,674	63.1%	◆ オンライン事業 ・ 主カタイトルの売上減少
	● コンシューマ事業	3,512	3,497	▲ 14	99.6%	◆ コンシューマ事業 ・ 前期投下タイトルのリピート およびマルチ展開好調
	● 音楽映像事業	2,249	2,962	713	131.7%	◆ 音楽映像事業 ・ ステージ公演盛況 ・ 二次利用収入好調
	合計	12,999	11,014	▲ 1,984	84.7%	
セグメント 利益	● オンライン事業	956	441	▲ 515	46.1%	
	● コンシューマ事業	359	939	580	261.5%	
	● 音楽映像事業	599	1,030	431	172.0%	
	合計	1,915	2,411	496	125.9%	
調整額・消却額等		▲ 597	▲ 646	▲ 49	108.3%	
営業利益 合計		1,317	1,764	446	133.9%	

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

5

続いてこちらが、セグメント別の実績です。

オンライン事業は、売上高が前年同期比 63.1%の 45 億 7,300 万円、セグメント利益は、同 46.1%の 4 億 4,100 万円となりました。

主カタイトルの売上減少が響き減収減益となりました。

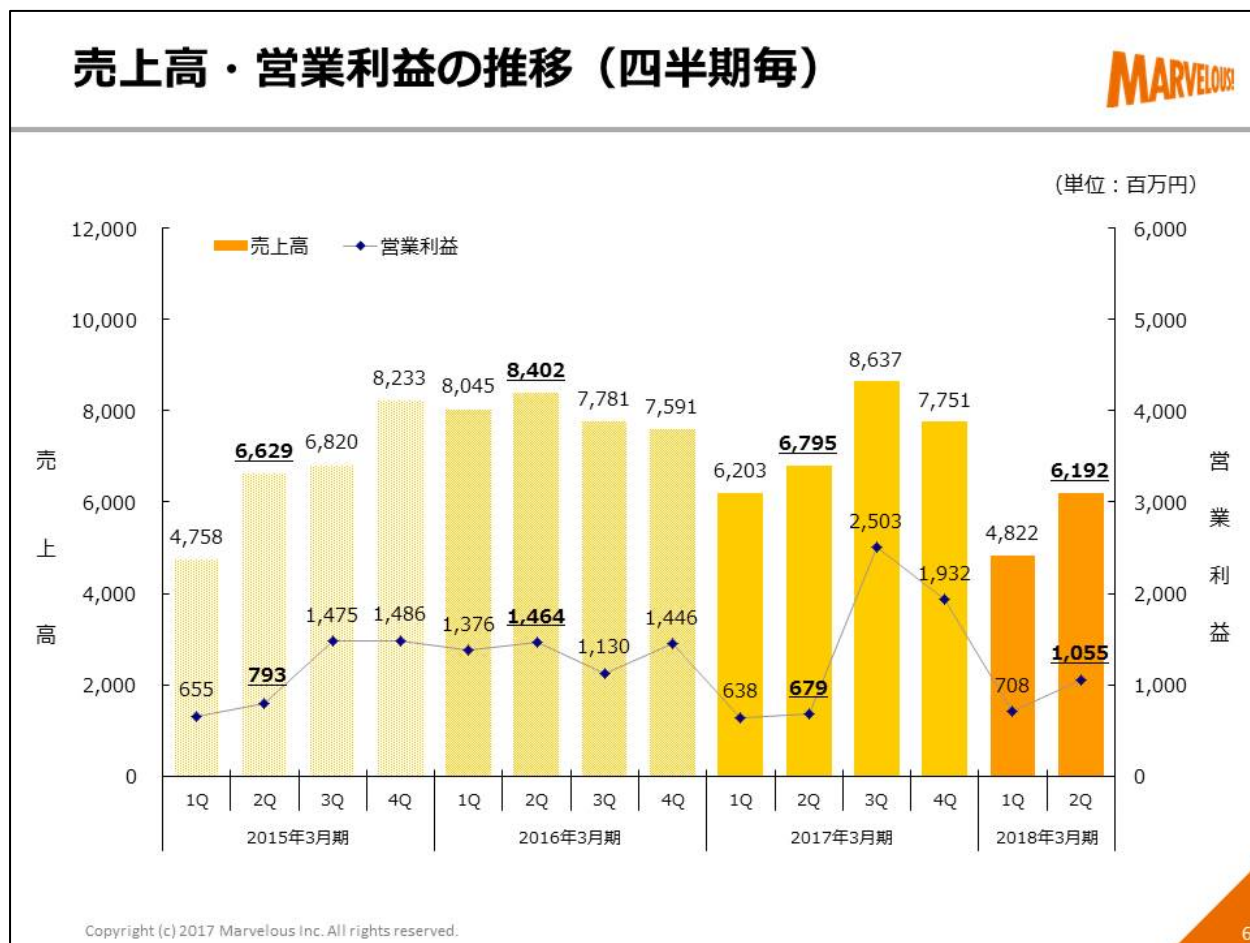
コンシューマ事業は、売上高が前年同期比 99.6%の 34 億 9,700 万円、セグメント利益は、同 261.5%の 9 億 3,900 万円となりました。

売上は、ほぼ同水準となりましたが、前期に発売したタイトルのリピート販売やマルチプラットフォーム展開などが好調に推移したことで利益率が向上し、増益となりました。

音楽映像事業は、売上高が前年同期比 131.7%の 29 億 6,200 万円、セグメント利益は、同 172.0%の 10 億 3,000 万円となりました。

ステージ公演が引き続き盛況となったほか、各種二次利用収入も好調に推移したことにより、増収増益となりました。

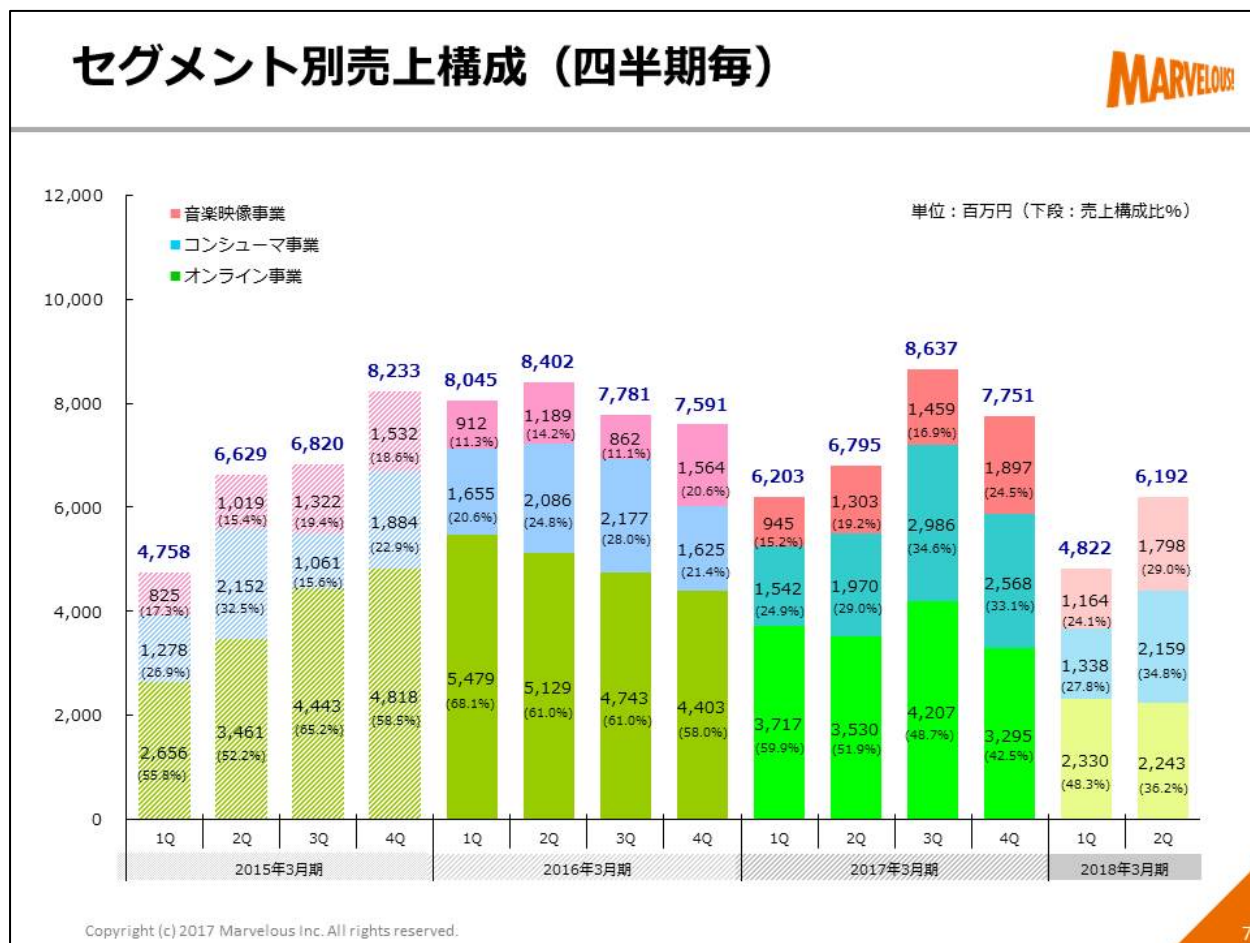
資料_P.6_売上高・営業利益の推移(四半期毎グラフ)



こちらは、四半期ごとの業績推移です。

営業利益が前年同期比で増加し、利益率が向上いたしました。

資料_P.7_セグメント別売上構成(四半期毎グラフ)



こちらは、四半期ごとの、各セグメントの売上推移です。

好調なコンシューマ・音楽映像事業がオンライン事業の減収を幾分か補う形となりました。

資料_P.8_貸借対照表(要約)

貸借対照表（要約）			
(単位：百万円)			
	2017年3月末	2017年9月末	増減額
流動資産 計	19,285	18,153	▲ 1,131
固定資産 計	4,943	4,513	▲ 429
資産合計	24,228	22,666	▲ 1,561
流動負債 計	7,626	6,396	▲ 1,230
固定負債 計	62	50	▲ 12
負債合計	7,688	6,446	▲ 1,242
純資産合計	16,539	16,220	▲ 319

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

8

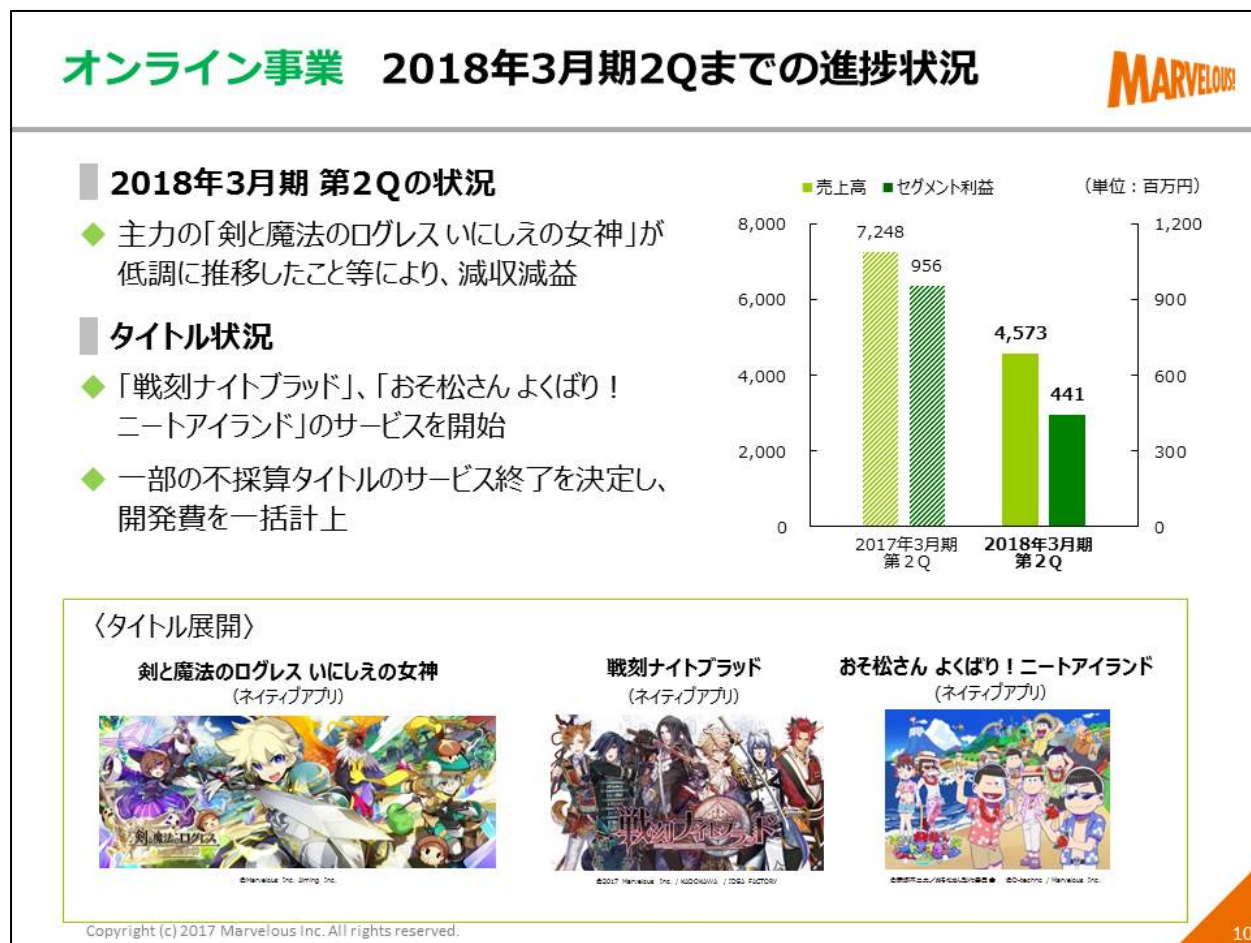
続いてこちらは、貸借対照表のハイライトです。

売掛金回収のほか、未払金や未払法人税、配当金の支払い等により、流動資産、および流動負債が減少いたしました。

また、稼働中のアミューズメント筐体の減価償却や、舞台公演事業の出資金の回収等により固定資産が減少いたしました。

それでは、続きまして、各セグメントの状況につきましてご説明させていただきます。

資料_P.10_オンライン事業 2Q までの進捗状況



まずは、オンライン事業です。

主力の「剣と魔法のログレス いにしへの女神」が前期と比べて低調に推移したこと等により前年同期比で減収減益となりました。

新作タイトルといたしましては、5月29日より「戦刻ナイトブラッド」、9月19日より「おそ松さん よくばり！ ニートアイランド」のサービスを開始いたしました。

どちらも現在 TV アニメが放送中で、アニメと連動させたキャンペーンやイベント、アニメ枠での CM 放送等、ユーザー活性化に向けたプロモーションを行っております。

一方で、一部の不採算タイトルにつきましては、サービス終了を決定し、開発費を一括計上いたしました。

オンライン事業 2018年3月期 3Q以降の取り組み

◆ 他社との協業や、IP展開により新たな柱となるような新規タイトルを鋭意開発

シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK
(ネイティブアプリ)

6月1日
事前登録開始
2017年
配信予定

©Marvelous Inc. / SHINOBY PARADE GAMES INC.

ORDINAL STRATA
(オーディナル ストラータ)
(ネイティブアプリ)

9月23日
事前登録開始
この冬
配信予定

© Fuji Games Inc. / Marvelous Inc.

大型共同
プロジェクト **MARVELOUS** × **FujiGames**
メインテーマ：Toshi(X JAPAN)氏

千銃士
(ネイティブアプリ)

10月25日
事前登録開始
この冬
配信予定

©LINE Corporation / Marvelous Inc.

LINEとの
共同事業 **MARVELOUS** × **LINE**

**未発表タイトル
1本開発中**

※パイプラインには検討中のタイトルは含めておりませんが、リリース本数をコミットするものではありません。

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

11

次に、オンライン事業の今後の取り組みをご説明させていただきます。

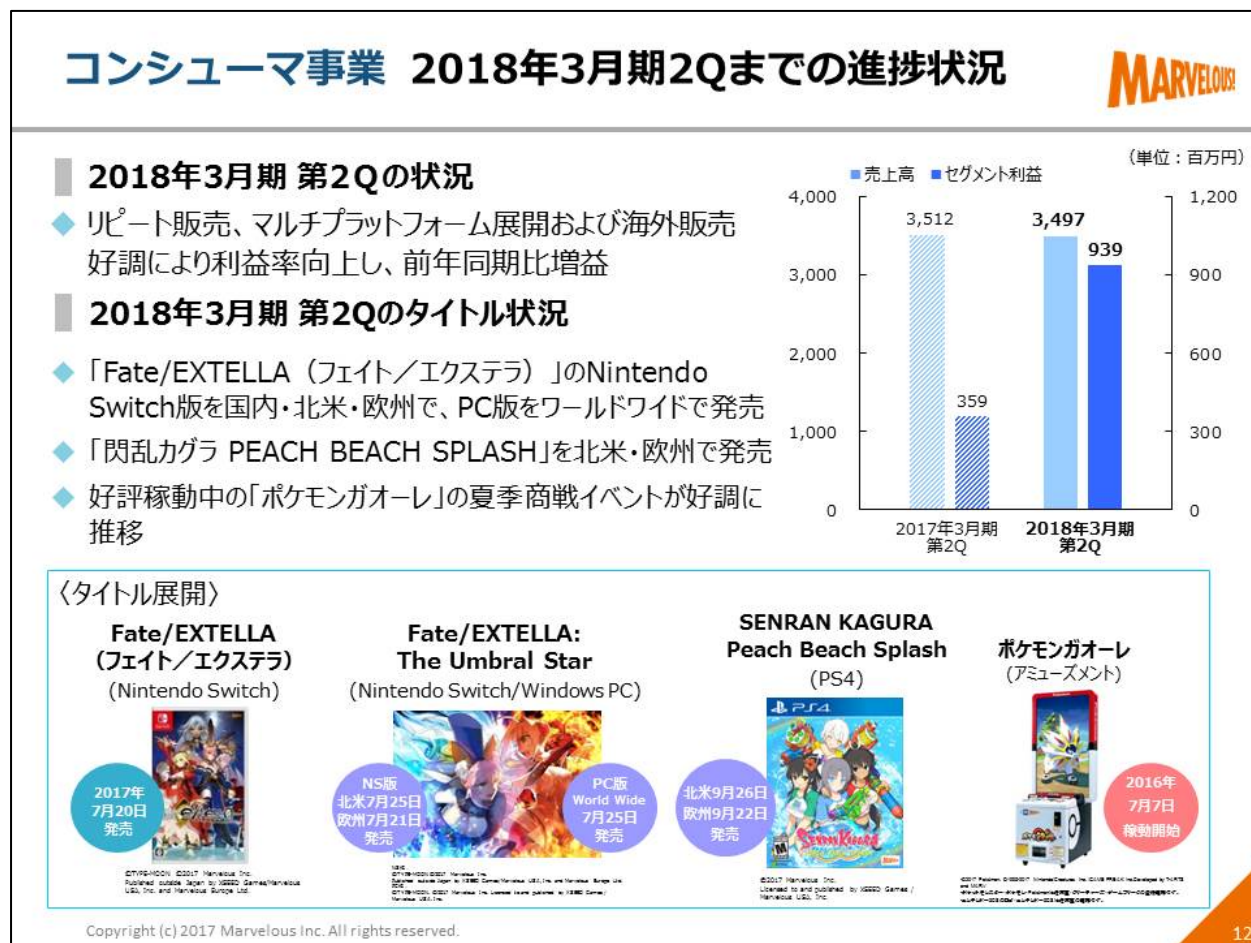
こちらが、今後リリース予定の新作ラインナップとなります。引き続き他社との協業や、IP展開により、新たな柱となるような新規タイトルを鋭意開発中であります。

まずは、閃乱カグラシリーズ初のゲームアプリ、「シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK」ですが、8月1日より事前登録を行っておりまして、年内の配信を予定しております。

また、フジゲームス様との共同プロジェクト「ORDINAL STRATA -オーディナル ストラータ」は、9月23日より事前登録を行っておりますが、こちらのタイトルは、開発に遅れが出ておりまして、配信予定をこの秋から冬に改めさせていただきました。この遅れ分を埋め合わせるために、より良いゲームに仕上げてまいります。

また、LINE様との共同事業となる「千銃士」につきましては、この冬にリリースを予定しており、10月25日より事前登録を開始いたしました。

このほか、サービス中のタイトルにつきましては、12月で4周年をむかえる「ログレス」において、記念イベントやキャンペーンの実施等で盛り返しに努めてまいります。



続いて、コンシューマ事業の状況についてご説明させていただきます。

前期に発売したタイトルのリピート販売、マルチプラットフォーム展開、および海外での販売が好調に推移したことによる利益率向上で、前年同期比で大幅に増益となりました。

ゲームソフトでは、昨年 PS4・PS Vita 向けに発売した「Fate/EXTELLA（フェイト／エクステラ）」の Nintendo Switch 移植版を国内・北米・欧州で発売し、PC・Steam 版をワールドワイドに向けて発売いたしました。

また、「閃乱カグラ PEACH BEACH SPLASH」につきましては、北米・欧州に向けて発売し、好調なセールスとなりました。

アミューズメント事業では、好評稼働中の「ポケモンガオーレ」におきまして、夏季商戦イベントが好調に推移いたしました。

MARVELOUS!

コンシューマ事業 2018年3月期 3Q以降の取り組み

◆ パッケージは、国内外で主力シリーズを展開

◆ アミューズメントは、新たにプライズゲーム市場に参入

国内

牧場物語 ふたごの村+
(ニンテンドー 3DS)



2017年
12月14日
発売予定

©2017 Marvelous Inc. All Rights Reserved.

シノビリフレ
-SENTRAN KAGURA-
(Nintendo Switch)



2017年
発売予定

©2017 Marvelous Inc.

閃乱カグラ
Burst Re:Newal
(PS4)



2018年
2月22日
発売予定

©2017 Marvelous Inc./HONEY PARADE GAMES Inc.

海外

STORY OF SEASONS:
Trio of Towns
(ニンテンドー 3DS)



欧州
10月13日
発売

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

AM

TRYPOD (トライポッド)
(アミューズメント)



11月より
順次稼働
開始予定

※特許出願中。
※デザインや内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
※モニターは別売オプションです。
プライズ券のシステムサービス株式会社。
©Marvelous Inc.

続いて、コンシューマ事業の今後の取り組みについて、ご説明させていただきます。

国内では、「牧場物語 ふたごの村+」をニンテンドー3DS 向けに 12 月 14 日の発売を予定しております。

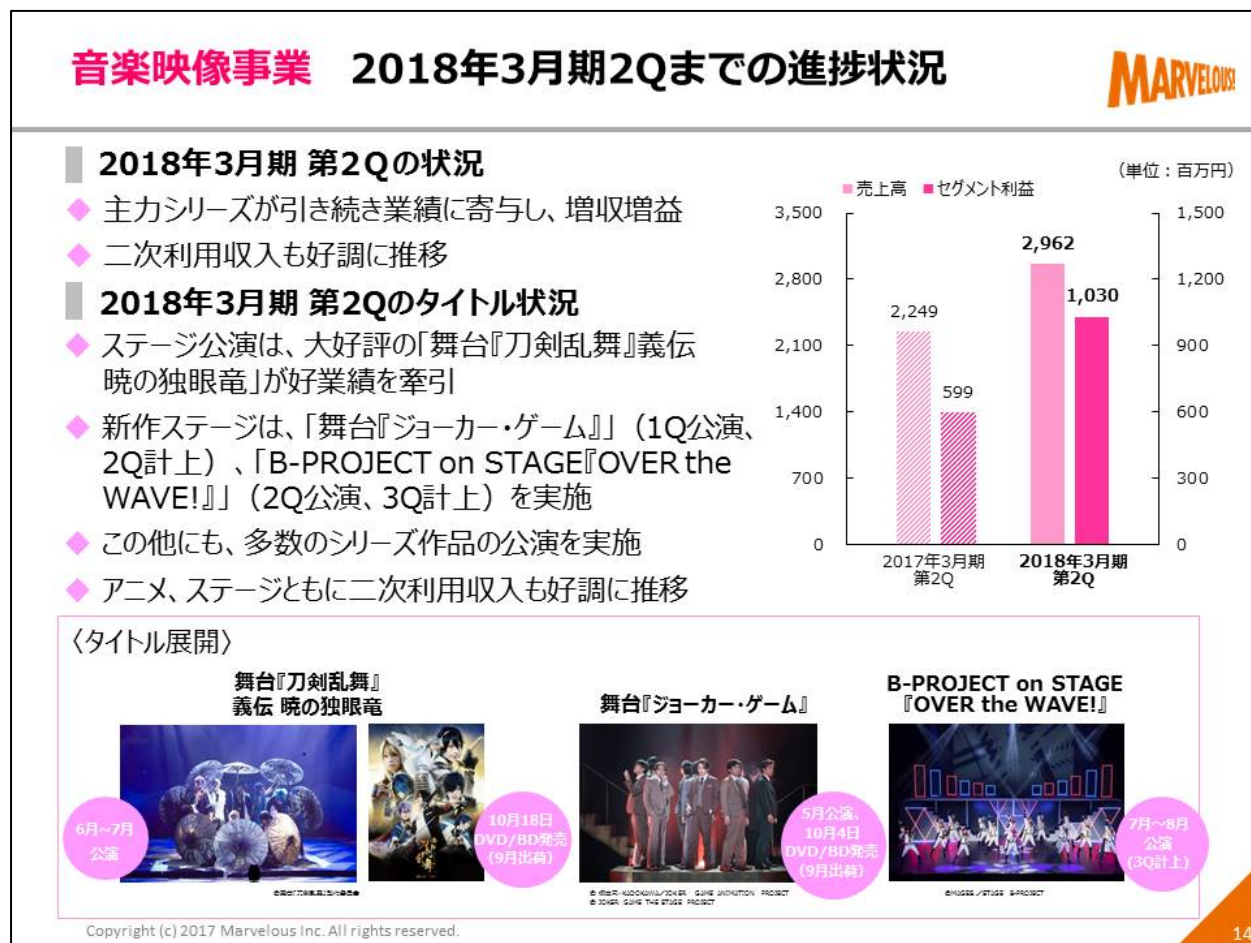
また、「閃乱カグラ」シリーズからは、今期は 2 タイトルの発売を予定しております。

まずは、年内に、新作「シノビリフレ -SENTRAN KAGURA-」を Nintendo Switch 向けに、ダウンロード専売での発売を予定しております。

また、年明けの 2 月 22 日には、2012 年にニンテンドー3DS 向けに発売した「閃乱カグラ Burst -紅蓮の少女達-」の HD リマスター版を、PS4 向けに発売いたします。

海外におきましては、10 月 13 日に「STORY OF SEASONS:Trio of Towns」の欧州版を発売いたしました。

アミューズメントにおきましては、プライズゲーム市場に新たに参入し、新型プライズマシン「TRYPOD(トライポッド)」を 11 月より、全国のアミューズメント施設で順次稼働開始いたします。



続いて、音楽映像事業の状況についてご説明させていただきます。

「刀剣乱舞」、「あんさんぶるスターズ！」等の大人気シリーズが引き続き好調で、業績に大きく寄与し、増収増益となりました。また、アニメ、ステージともに二次利用収入も好調に推移いたしました。

ステージ制作部門では、「舞台『刀剣乱舞』義伝 暁の独眼竜」が公演、グッズ販売、DVD・ブルーレイ販売のいずれも絶好調となり、好業績を牽引いたしました。

新作ステージでは、「舞台『ジョーカー・ゲーム』」や「B-PROJECT on STAGE『OVER the WAVE!』」の公演を実施し、いずれも好評をいただきました。

このほかにも、「テニスの王子様」、「薄桜鬼」、「東京喰種」など、多数の公演を実施いたしました。

音楽映像制作部門では、前期より引き続きパッケージ販売が好調な『刀剣乱舞-花丸-』や、2018年に新シリーズのTVアニメ化が決定した「東京喰種」などを中心に、二次利用収入が好調に推移いたしました。

MARVELOUS!

音楽映像事業 2018年3月期 3Q以降の取り組み

◆ オリジナルIPのクロスメディア展開を含む、期待の新作アニメをラインナップ

◆ ステージは、人気シリーズの最新作等、続々公演

映画キラキラ☆プリキュアアラモード パリッ！想い出のミルフィーユ！  10月28日 公開 ©2017 映画キラキラ☆プリキュアアラモード製作委員会	アニメ『戦刻ナイトブラッド』  10月3日より 好評放送中 ©2017 Marvelous Inc. -KIDOMONIA- TOEI ANIMATION / 戦刻ナイトブラッド製作委員会	アニメ 続『刀剣乱舞-花丸-』  2018年1月 放送開始予定 ©2018 アニメ『刀剣乱舞-花丸-』製作委員会	アニメ 『Fate/EXTRA Last Encore』  NEXT WINTER 放送開始予定 ©2018 FGO Co., Ltd. / Marvelous, Inc. / GUST, Inc.
『あんさんぶるスターズ！ エクストラ・ステージ』 ～Judge of Knights～  2017年 9月公演 (3Q計上) © 2016 HAPPO Elemental K.K. / あんさんぶるスターズ！製作委員会	舞台『弱虫ペダル』 新インターハイ篇 ～ヒートアップ～  2017年 10月公演 © 2017 弱虫ペダル製作委員会 / 弱虫ペダル新インターハイ篇の制作委員会	舞台『刀剣乱舞』 ジョ伝 三つら星刀語り  2017年12月 公演予定 © 2017 刀剣乱舞製作委員会	舞台『モブサイコ100』  2018年1月 公演予定 © 2018-19 三浦浩一 / 舞台『モブサイコ100』製作委員会

Copyright (c) 2017 Marvelous Inc. All rights reserved.

次に、音楽映像事業の第3四半期以降の取り組みについてご説明させていただきます。

アニメにつきましては、最新シリーズ『キラキラ☆プリキュアアラモード』の劇場版が10月28日より公開されました。また、ゲームアプリも配信中の『戦刻ナイトブラッド』のTVアニメが10月3日より放送を開始しております。このほか、『刀剣乱舞-花丸-』の第2期「続『刀剣乱舞-花丸-』」が来年1月より、コンシューマゲームのシリーズ作品がヒットしている『Fate/EXTRA Last Encore』が冬より放送予定となっております。

ステージ部門におきましては、『『あんさんぶるスターズ！エクストラ・ステージ』～Judge of Knights～』の公演を9月7日から24日まで実施し、第3四半期に実績計上いたします。

また、「舞台『弱虫ペダル』新インターハイ篇～ヒートアップ～」と、「舞台『K -MISSING KINGS-』」の公演をそれぞれ10月19日から29日まで行いました。

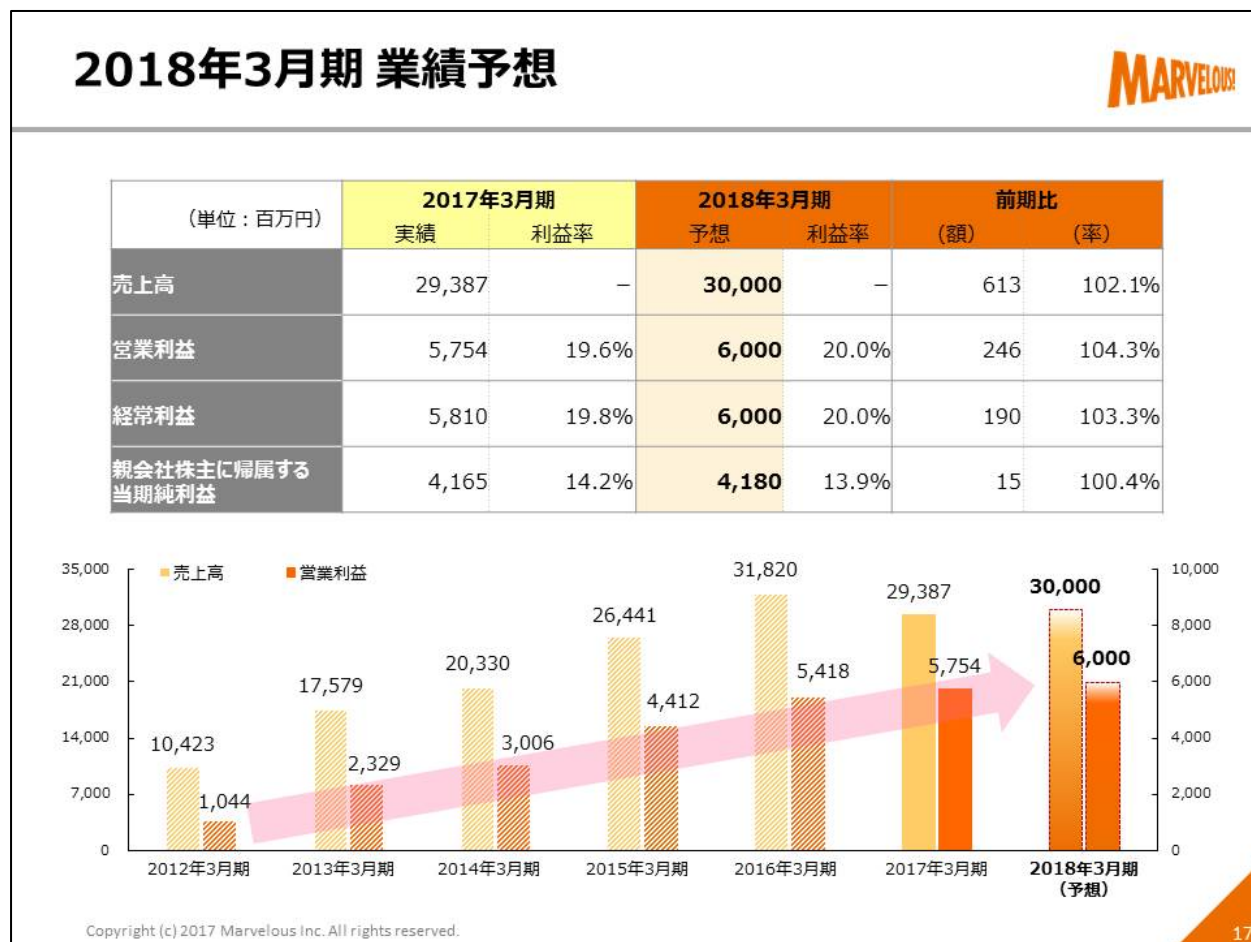
さらに、12月には、「刀剣乱舞」の最新作、「舞台『刀剣乱舞』ジョ伝 三つら星刀語り」の公演を予定しております。また、この公演に先駆けて、11月23日に小田原城にて、1夜限りの特別公演も予定しております。

この他にも、「超歌劇(ウルトラミュージカル)『幕末 Rock』」のライブ公演などを実施するほか、新作舞台では、アニメ化や実写ドラマ化といったメディアミックス展開でも注目の大人気ウェブコミックを原作とした「舞台『モブサイコ100』」の公演を1月に予定しております。

以上が、各セグメントの概況となります。

最後に、今期の業績予想について、ご説明させていただきます。

資料_P.17_2018年3月期業績予想



ご覧のとおり、通期業績予想は、当初発表の数値から変更ございません。

引き続き、目標達成に向けて取り組んでまいります。

以上をもちまして、決算説明を終了させていただきます。

最後までご清聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以上